熊高祭「子どもの部屋」で
地域の子どもたちと交流しました！

11月17日（日）、よみかたりボランティアサークル「リ・ピース」のメンバー６名が、熊高祭の有志企画「子どもの部屋」で地域の子どもたちと交流しました。よみかたりでは手遊びをした後、絵本、大型絵本、大型紙芝居を読み、パネルシアターでマジックショーをしました。マジックショーはたくさんの子どもたちが参加したいと手をあげてくれてとても盛り上がりました。プログラム以外にも生徒たちは子どもたちの輪に入り個別に絵本を読んだり、手遊びをしたりして交流を深めました。

（参加生徒の感想）

絵本を読んでいるとき、途中でかんでしまったので、そこは反省点です。自分の中では十分練習したつもりでしたが、まだ足りなかったのかな？と思いました。声は大きく出せたので満足です。子どもたちはみんなとても可愛かったです。紙芝居もパネルシアターもとても盛り上がったので良かったと思いました。

「リ・ピース」は定期的に活動していますので、保育士を希望している生徒やよみきかせに興味のある生徒は、是非参加してください。